



受賞作品 | 英語部門

〈総評〉

本年度の英語部門では総計193点の作品が寄せられました。

団体での応募が多数ありました中、個人での応募、そして様々な地域からの応募もあり、これまでと変わらぬ接戦となりました。個々の作品としましては、学齢や自分のレベルに応じた題材やテーマを上手く選択されていて、結果としてよい仕上がりにつながっていました。

中でも、物語では、場面にあわせてスピードや声量を調整する、登場人物になりきって声を演じるなどのきめ細やかな配慮が多く見受けられました。スピーチでは相手に伝わる意気揚々とした口調で発声されているところにも好感がもてました。一方で、音量が充分でない、冒頭が切れている、ノイズが目立つ等で選考に至らないケースもありました。

冒頭で作品のタイトルや自身の名前を読み上げることも全体の印象につながります。これらの要素も是非意識していただきたいと思います。コロナ禍の中、活発な活動や発声練習がしづらい環境ですが、明るい未来に向けてより工夫を凝らした方法で糸口をみつけてくださることを願っています。



文部科学大臣賞

The Pirate Substitute

岡山県 朝日塾小学校 4年
次田 陽之進



子どもの文化・教育研究所 理事長賞

DIARY of a Wimpy Kid (CABIN FEVER)

三重県 津市立南が丘小学校 6年
藤井 結愛



一般財団法人語学教育研究所 所長賞

Sincerity and Understanding To Succeed

岡山県 広島大学附属福山中学校 2年
加藤 里桜



英語授業研究学会 会長賞

Natural Disasters in California

神奈川県 東京横浜ドイツ学園 3年
稲井 優太



日本児童英語教育学会 会長賞

The King's New Clothes

愛知県 愛知教育大学附属岡崎小学校 2年
瀬戸 聡太



中央出版株式会社社長賞

Frog and Toad Together "The Garden"

東京都 板橋区立板橋第六小学校 5年
笠原 壮真



優秀賞

The Little Red Hen

大阪府 大阪市立堀川小学校 1年
石坂 瑠菜

Steve Jobs' 2005 Stanford Commencement Address

東京都 文京区立昭和小学校 6年
橘 侑史

Go Forward

宮城県 美里町立不動堂中学校 3年
佐々木 千紘

文部科学大臣賞

The Pirate Substitute

次田 陽之進 | 岡山県 朝日塾小学校 4年

〈選考理由〉

物語の状況を英語の特徴を生かして表現し、抑揚や感情を込めて朗読した素晴らしい作品です。聞き取りやすい声量と適切なスピード、語と語のつながりも自然であったという間に話を展開しています。登場人物の発話の部分はより伝わるように声の調子を上げ、段落ごとに一呼吸間をとるなどの工夫も細やかで、聞き手を魅了するメリハリのある内容でした。最後は興味をひく締めくくりで終わっているところも魅力的ですね。これからも自分に合った題材を数多く練習し、更に個性を増してくれることを期待します。

子どもの文化・教育研究所 理事長賞

DIARY of a Wimpy Kid (CABIN FEVER)

藤井 結愛 | 三重県 津市立南が丘小学校 6年

〈選考理由〉

正確な発音と流暢なスピードで全体を上手くまとめています。冒頭から最後まで、安定感のある落ち着いた朗読でありながら、途中のセリフの部分を意識し、ゆっくり大きな声で場を盛り上げるなど、聞いていて飽きのこない工夫が凝らされています。今後は長文や作文スピーチにも挑戦し、自己表現を磨いていってください。

一般財団法人語学教育研究所 所長賞

Sincerity and Understanding To Succeed

藤井 結愛 | 三重県 津市立南が丘小学校 6年

〈選考理由〉

正確な発音と流暢なスピードで全体を上手くまとめています。冒頭から最後まで、安定感のある落ち着いた朗読でありながら、途中のセリフの部分を意識し、ゆっくり大きな声で場を盛り上げるなど、聞いていて飽きのこない工夫が凝らされています。今後は長文や作文スピーチにも挑戦し、自己表現を磨いていってください。

英語授業研究学会 会長賞

Natural Disasters in California

氏名 | 都道府県 学校名 学年

〈選考理由〉

カリフォルニアの自然災害に目を向けたスピーチです。いくつかの事例や災害の原因を挙げ、そして今後我々はどうすべきかに結び付け、考えさせられる内容でした。現代に即した重要なテーマをとり上げています。スピーチを通して、話題の転換で間を空けたり、強調したい部分はゆっくり語り、抑揚をつけるなどの変化を入れるとより一層完成度が高まるでしょう。

日本児童英語教育学会 会長賞

The King's New Clothes

瀬戸 聡太 | 愛知県 愛知教育大学附属岡崎小学校 2年

〈選考理由〉

普段から慣れ親しんでいる英語教材を題材にしています。単語一つひとつ丁寧に、ゆっくり、そして全体の流れを大切にしながら快活に朗読している姿がうかがえます。話の中、セリフの部分は感情豊かに表現しているところもほほえましいです。複数の登場人物それぞれに変化をつけることは難しいですが、少し役柄を意識してみると面白くなるでしょう。今後も段階的に目標を設定して楽しく練習を重ねていってください。

中央出版株式会社 社長賞

Frog and Toad Together "The Garden"

笠原 壮真 | 東京都 板橋区立板橋第六小学校 5年

〈選考理由〉

二匹のカエルを演じ分け、巧みに表現しているユニークな作品でした。実際の会話のように場面を盛り上げ、程よいスピードにも意識が行き届いています。語尾まで正確な発音で聞き取りやすく、力強い朗読でした。今後は長文やスピーチにも挑戦し、さらに自己表現の場を掴んでくれることを期待します。